

平成29年度久留米市環境調査結果について

(概要)

- 平成29年度の大気や河川などの環境は、概ね国が定めた環境基準に適合していましたが、一部で環境基準の不適合が見られました。
- 環境基準が不適合であったのは、
大気においては、浮遊粒子状物質（三潞中学校局）、微小粒子状物質(PM2.5)（全3測定局）、光化学オキシダント（全4測定局）でした。

※ 環境基準とは、人の健康の保護及び生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準。

1. 大気

- 測定地点：市内4カ所の測定局
（城南中学校、えーるピア久留米、三潞中学校、田主丸中学校）
※平成26年1月20日、安武小学校から三潞中学校に測定局を移設
- 測定物質
 - ・二酸化いおう、二酸化窒素……工場や車からの排気ガスなど
 - ・浮遊粒子状物質……ボイラーや自動車の排出ガス等から発生するもの
 - ・微小粒子状物質(PM2.5)……車の排気ガス、黄砂・火山など
 - ・光化学オキシダント……大気中の窒素酸化物や炭化水素が太陽の紫外線を受けて化学反応を起こし発生

① 二酸化いおう

測定局	年平均値 (ppm)	短期的評価		長期的評価			環境基準 の適・不適
		1時間 値の最 高値 (ppm)	1時間値が 0.1ppm以下 であること (適合○・不適合×)	日平均 値の2% 除外値 (ppm)	1時間値の1日 平均値が 0.04ppmを超え た日が2日以 上連続したこ との有無 (有×・無○)	1時間値の1日平 均値の年間2%除外 値が0.04ppm以下 であること、かつ、 日平均値が 0.04ppmを超えた 日が2日以上連続 したことがないこ と (適合○・不適合×)	
城南中 学校	0.001	0.028	○	0.003	○	○	適
えーる ピア	0.001	0.026	○	0.003	○	○	適

② 二酸化窒素

測定局	年平均値 (ppm)	長期的評価		環境基準 の適・不適
		日平均値 の年間 98%値 (ppm)	1時間値の1日平均値(年間98%値)が 0.06ppm以下である こと (適合○・不適合×)	
城南中学校	0.009	0.020	○	適
えーるピア	0.009	0.019	○	適

③ 浮遊粒子状物質

測定局	年平均値 (mg/m ³)	短期的評価		長期的評価			環境基準 の適・不適
		1時間値 の最高値 (mg/m ³)	1時間値が 0.2mg/m ³ 以下である こと (適合○・不 適合×)	日平均値 の2% 除外値 (mg/m ³)	1時間値の1日 平均値が 0.1mg/m ³ を超 えた日が2日 以上連続した ことの有無 (有×・無○)	1時間値の1日平均 値の年間2%除外値が 0.1mg/m ³ 以下である こと、かつ、日平均値 が0.1mg/m ³ をこえた 日が2日以上連続した ことがないこと (適合○・不適合×)	
城南中 学校	0.021	0.141	○	0.043	○	○	適
えーる ピア	0.020	0.100	○	0.043	○	○	適
三潁中 学校	0.025	0.272	×	0.054	○	○	不適
田主丸 中学校	0.010	0.087	○	0.033	○	○	適

④ 微小粒子状物質(PM2.5)

測定局	年平均値 (μg/m ³)	短期的評価		長期的評価		環境基準 の適・不 適
		1日平均値 の最高値 (μg/m ³)	1日平均値 が35μg/m ³ 以下である こと (適合○・ 不適合×)	日平均値の 98%値 (μg/m ³)	1日平均値の1年 平均値の98%値 が15μg/m ³ 以下 であること。 (適合○・不適合×)	
城南中学校	15.6	48.0	×	33.5	×	不適
三潁中学校	16.0	62.9	×	36.4	×	不適
田主丸中学校	15.9	47.1	×	32.5	×	不適

⑤ 光化学オキシダント

測定局	昼間(5～20時)の日最高1時間値の年平均値(ppm)	短期的評価		環境基準の適・不適
		1時間値の最高値(ppm)	1時間値が0.06ppm以下であること(適合○・不適合×)	
城南中学校	0.050	0.105	×	不適
えーるピア	0.045	0.108	×	不適
三瀨中学校	0.052	0.111	×	不適
田主丸中学校	0.055	0.124	×	不適

※ 光化学オキシダントの環境基準達成率は、全国的にも低く、平成28年度においては、0.1%であった。

2. 河川の水質

- 26河川45地点で調査実施。

※市測定41地点、国土交通省測定4地点

※45地点のうち環境基準点は11地点

- 主な測定項目：

「人の健康に係る項目」(シアン等)…12河川18地点(全地点で環境基準適合)

「生活環境の保全に係る項目」(BOD(有機性汚濁を示す指標)等)

- 河川水質(BOD)の環境基準適合状況

(単位：mg/l)

環境基準点	筑後川		巨瀬川	宝満川	広川		大刀洗川	高良川		金丸川	山ノ井川	
	瀬ノ下	六五郎橋	中原橋	下野	永代橋	大善寺橋	河口	下川原橋	河口	古賀坂水門	天竺橋	
											5月～9月	10月～4月
BOD75%値	0.9	1.1	0.9	2.3	1.5	1.5	1.9	0.5	0.5	3.2	3.0	3.2
環境基準値	2	3	2	3	2	3	3	2	2	5	3	5
適否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 筑後川は国土交通省測定。その他の地点は市測定。

※ BOD75%値…n個の日間平均値を水質のよいものから並べ、0.75×n番目にくる数値。

3. 騒音・振動

- 主要幹線道路3路線について自動車騒音・振動を調査
調査地点は、県道久留米柳川線、県道藤山国分一丁田線、県道久留米停車場線
- 騒音測定結果
調査した3路線で環境基準を達成し、要請限度についても全て限度内でした。

(単位：dB [A])

調査地点	時間帯	測定値	環境基準	適否	要請限度	適否
県道久留米柳川線 (大善寺町宮本)	昼	61	70	○	75	○
	夜	57	65	○	70	○
県道藤山国分一丁田線 (国分町)	昼	61	70	○	75	○
	夜	54	65	○	70	○
県道久留米停車場線 (城南町)	昼	59	70	○	75	○
	夜	52	65	○	70	○

- 振動測定結果
3地点全てにおいて、要請限度に適合していた。
※ 振動の環境基準は定められていない。

(単位：dB)

調査地点	時間帯	測定値	要請限度	適否
県道久留米柳川線 (大善寺町宮本)	昼	38	65	○
	夜	35	60	○
県道藤山国分一丁田線 (国分町)	昼	36	70	○
	夜	35	65	○
県道久留米停車場線 (城南町)	昼	45	70	○
	夜	35	65	○

4. ダイオキシン類

- 測定地点：大気、地下水、土壌は各2地点、河川は3河川3地点。
- 測定結果：全ての測定地点において、環境基準に適合していた。
- ダイオキシン類環境基準適合状況

①大気

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	測定値	環境基準	適否
城南町 (城南中学校)	0.026	0.6	○
北野町 (北野中学校)	0.016		○

②河川

調査地点	水質 (pg-TEQ/L)			底質 (pg-TEQ/g)		
	測定値	環境基準	適否	測定値	環境基準	適否
筑後川 (六五郎橋)	0.13	1	○	0.18	150	○
高良川 (高良川河口)	0.13		○	0.67		○
巨瀬川 (善導寺山橋)	0.17		○	0.28		○

③地下水

(単位: pg-TEQ/l)

調査地点	測定値	環境基準	適否
田主丸町 (石王公民館)	0.14	1	○
田主丸町 (立野公民館)	0.067		○

④土壌

(単位: pg-TEQ/g)

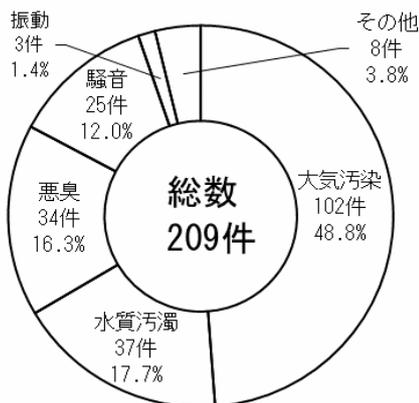
調査地点	測定値	環境基準	適否
田主丸町 (石王公民館)	0.0072	1000	○
田主丸町 (立野公民館)	6.9		○

※ pg(ピコグラム) = 1兆分の1g

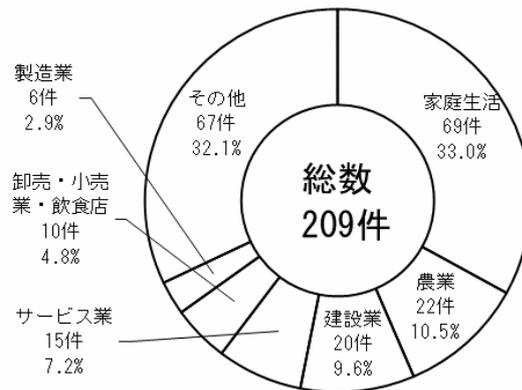
※ TEQ = ダイオキシン類の毒性の強さを、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い、2, 3, 7, 8-四塩化ダイオキシンに換算した値。

5. 公害苦情

公害苦情の種類別状況



公害苦情の発生源別状況



※ 大気汚染のほとんどは野焼きによるもので、特に家庭生活における剪定枝等の焼却が多い。

○公表について

環境調査結果については、市ホームページへの掲載により、7月末頃に公表する予定です。

なお、インターネット接続環境が無い方に対しては、本庁1階の行政資料コーナー、総合支所、市民センター等 11箇所に備え置き、閲覧に供する予定です。